

以下のように、**name**という名称のフィールドコードを挿入できます。

フィールドコード例：

{ MERGEFIELD name }

上記のフィールドコードを挿入することで、差し込み印刷や自動入力などに利用できます。

（田中 次郎 値はなんだったんだろう）

